



2015年1月17日(土)

AM10:00 ~ PM4:30

東京都渋谷区 代官山音楽院にて

講師 7班 鶴田圭寿さん

参加費 (日ピ会員) ¥1,000- (非会員) ¥2,000-

昼食あり・先着 25名程度

## アンドロイドは調律師を電腦化するか part2

### ストレッチとは?

私たち調律師が『ストレッチ』と言った時、主に高音域を高め調律するテクニックを指すと思います。よく知られたテクニックではありながらもその理由と程度については、つまり『なぜ、ストレッチをするのか?』『どの程度まで音を高くするのか?』についてはあまり明白な答えを聞くことはなかったのではないのでしょうか。ETDを手掛かりに皆さんとその答えを探します。

### ✿ 講義

重要なピアノの特性であるインハーモニシティについて学びます。  
またインハーモニシティが実際の調律(オクターブスタイル・ストレッチ)にどのように影響するかをETDを使って分析します。パート1で学んだ内容(ピッチ・部分音・フーリエ変換)もおさらいしますので今回から参加していただいても大丈夫です。

### ✿ 実習

今回は高音域です。  
みなさんにETDを使って普通の調律とストレッチの調律をしていただき聴き比べてみようと思います。

### ✿ 必要なもの

チューニングハンマー / 電卓 / 筆記用具・定規 (10cm程度で可)

講師・鶴田圭寿さんのホームページ  
ETDの購入方法やTunlabの日本語マニュアルもアップしています。

Web: 『調律ノート』 <http://choritsu.sblo.jp>